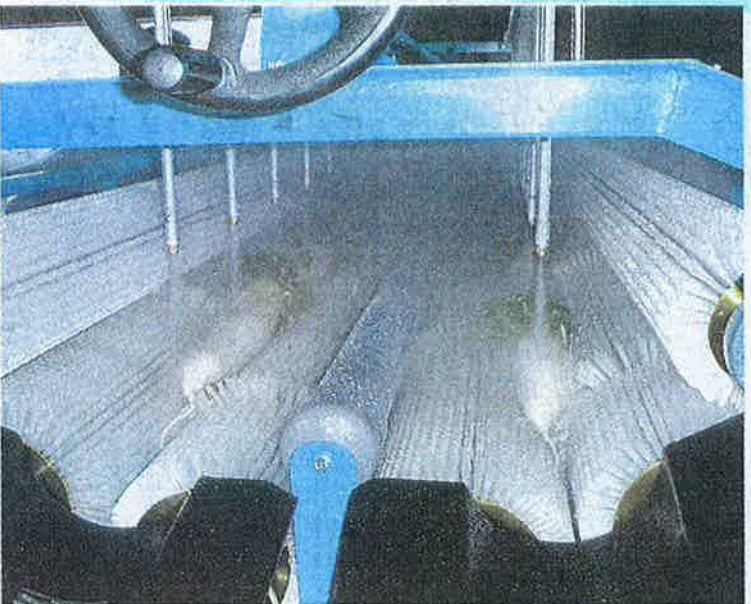


韓国へ輸出するエフ・イーのダイコン洗浄機



葉付きOK 旭川のエフ・イー

ダイコン洗浄機 韓国に初輸出へ

【旭川】農業用機械メーカーのエフ・イー（旭川・佐々木通彦社長）が、ダイコンを葉付きのまま洗える同社開発の洗浄機を韓国への輸出に乗り出す。これまで、商社経由

で台湾にニンジン洗浄機を出荷した実績はあるが、自社ルートでは初めての輸出となる。同社の洗浄機は、土が付着したままのダイコンをブラシで回転させなが

ら、特殊ノズルから噴射する水の水圧で汚れを落とす装置。ダイコンを傷付けず、栄養価が高い葉付きのまま洗浄できるのが特徴で、二〇〇二年の発売以来、農家などの口コミで評判が広がり、国内で百五十台以上販売している。

エフ・イーは、日本の農業機械メーカーを通してこの洗浄機存在を知った韓国の農業関連企業ガナンナチュラル社との間で、一日二万本洗える洗浄機と関連装置一式を総額約三千二百万円で販売する契約をすでに結んだという。八月中にも北部の江原道で稼働する予定。韓国とは、来年にも一日十万本の処理が可能な装置を販売する計画があるほか、購入の打診も二件あるという。

佐々木社長は「葉付きのまま傷を付けずに洗浄する機械は韓国にもない。これを機に中国への展開も視野に入りたい」と話している。